

加治木工業高等学校いじめ防止基本方針（R 8）

【目 標】

心身ともに健康で慈悲に満ちた心豊かな人間性を備え、科学探究の心と創造性豊かな資質を身に付けさせる教育の実現を目指し、
いじめは「しない・させない・見逃さない」
の意識を持ち、明るく元気な学校の構築に取り組む。

【いじめ防止対策委員会】

- 内容：① 年間を通した取組等について検討
② 年間の活動を検証し、次年度への計画の作成
③ いじめ事案に対する対応の検討及び関係各所との連携

構成：校長・教頭

教育相談係（向井）・養護教諭（藺牟田）
生徒指導部 2 人（副主任・いじめ問題担当）
（藤崎・中村公+田中）・スクールカウンセラー・
当該生徒関係職員

【PTAとの連携】

- ・学級、学年 PTA 及び PTA 総会の活用
- ・学校と各家庭
- ・学校と PTA 生活指導部会

【学校の取組】

- 1 未然防止
 - ・生徒会によるいじめ防止活動
 - ・体験活動を活用した人間関係づくり
 - ・校内での講話の実施
- 2 早期発見
 - ・アンケートの実施
 - ・教育相談の充実及び家庭との連携強化
- 3 対応
 - ・被害者、加害者への適切なケア及び指導
 - ・外部関係各所との連携（カウンセリング等活用）

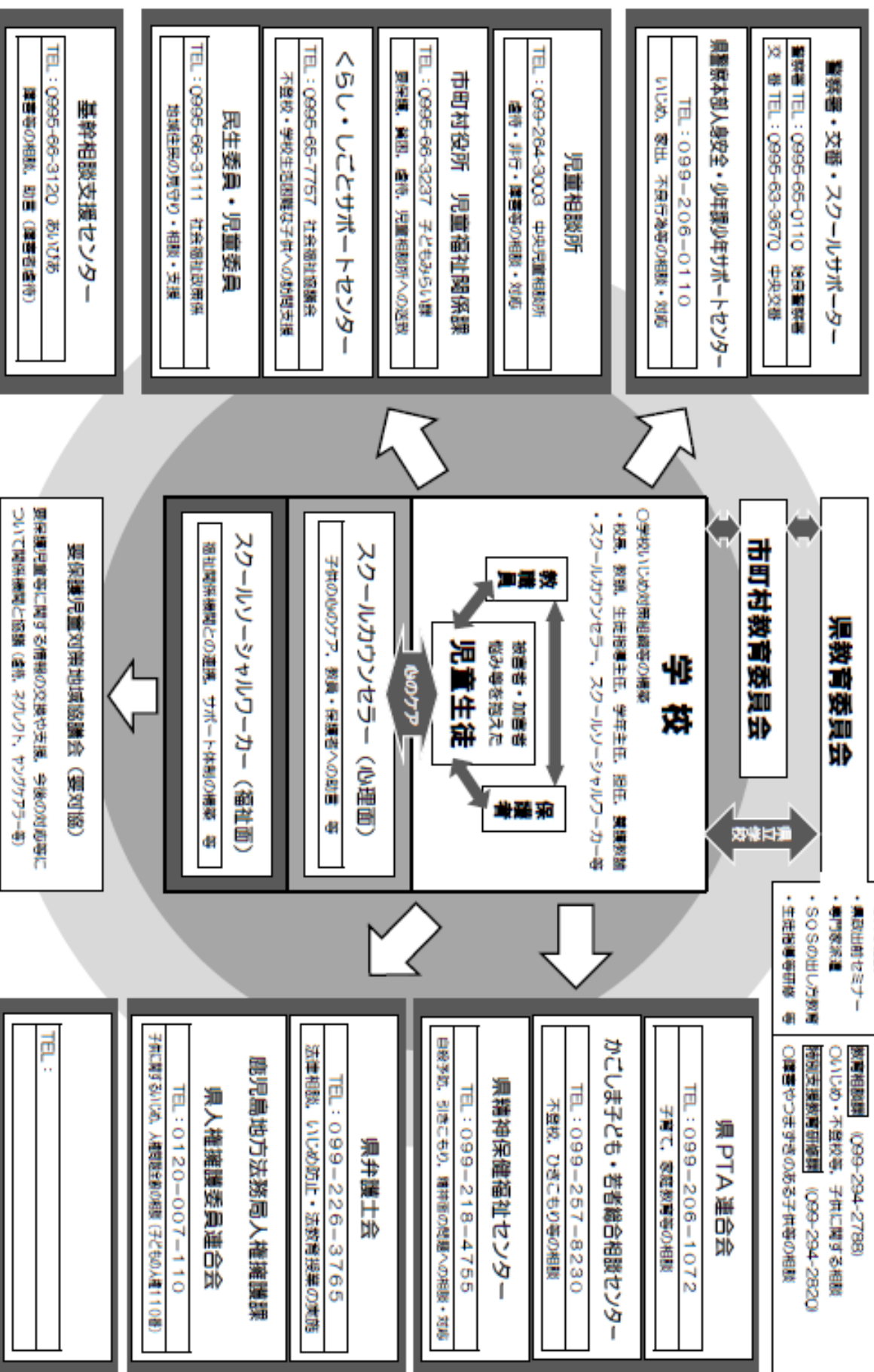
【県教委との連携】

- ・指導主事の派遣及び助言
- ・いじめ問題解決チームの派遣及び助言
- ・研修等への講師派遣

【関係機関との連携】

- ・近隣校（該当する場合）
- ・警察
- ・児童相談所
- ・市町の福祉局

鹿児島県 「学校におけるいじめ・問題行動等の支援体制図」



令和8年度 加治木工業高校 危機管理マニュアル
(生徒の自死事案が発生した時の対応)

1 危機対応の態勢

(1)直後の対応

ア 校内(学校活動内)で起こった場合

発見者(職員)	⇒	管理職・養護教諭へ連絡
発見者(生徒)	⇒	職員 ⇒ 管理職・養護教諭へ連絡

- ① 現場での応急処置(発見者, 近くにいる職員等)
 - ・生徒を現場から離し, 近寄させない。
 - ・ブルーシート, パーティション等で現場を隠す。
- ② 居合わせた生徒への対応(養護教諭・特別支援係・教育相談係等)
- ③ 救急車の要請(発見者・管理職・養護教諭等) 始良市消防本部0995-63-3287
- ④ 警察への連絡(管理職) 始良警察署:0995-65-0110
- ⑤ 遺族への対応(※事実の公表について遺族の意向確認)(管理職)
- ⑥ 県への報告 高校教育課:099-286-5291 保健体育課:099-286-5323
- ⑦ 全校生徒または該当学年への対応(管理職・職員) ※生徒への伝え方等の例
「転落事故があり警察が来て調査を行うので, 今日全員帰宅しなさい。」
「生徒が安易に発信しないように規制をかける」(SNS対応)
- ⑧ カウンセラーの派遣(管理職)
- ⑨ 報道への対応(管理職)
- ⑩ 外部からの問い合わせへの対応(管理職)
- ⑪ 状況の把握(時系列でメモする→ 基本調査報告書)(管理職)
- ⑫ 職員会議の設定(管理職)

イ 校外(学校活動外)で起こった場合

保護者	⇒	担任	⇒	管理職
警察	⇒	管理職	⇒	担任

- ① 遺族への対応(※事実の公表について遺族の意向確認)(管理職)
- ② 警察との連携(管理職) 始良警察署:0995-65-0110
- ③ 県への報告(管理職) 高校教育課:099-286-5291
- ④ 全校生徒または該当学年への対応(管理職・職員)
- ⑤ カウンセラーの派遣(管理職)
- ⑥ 報道への対応(管理職)
- ⑦ 外部からの問い合わせへの対応(管理職)
- ⑧ 状況の把握(時系列でメモする)(管理職)
- ⑨ 職員会議の設定(管理職)

(2) 当面の対応

ア 遺族への対応

- ① 事実の公表について遺族の意向確認(管理職)
- ② 葬儀等の意向確認(管理職)
- ③ 参列者(職員・生徒等)についての意向確認(管理職)
- ④ 葬儀等のお知らせ(管理職)

イ 情報発信等

- ① 警察発表内容の確認(管理職)
- ② 記者会見実施の判断(管理職)
- ③ 保護者会実施の判断(PTA役員との連携)(管理職)

ウ 学校における基本調査

- ① 関係者(全職員・関係の深い生徒)からの聴き取り開始(管理職・職員)
※ 原則3日以内に実施。自殺の事実を伝えていない場合は調査に制約。
- ② 指導記録等の集約・確認・整理・保管(担任・管理職)
- ③ 基本調査結果の県への報告(管理職)
- ④ 基本調査結果の遺族への報告と詳細調査実施の提案及び意向確認(管理職)
- ⑤ 基本調査結果及び遺族の意向について県へ報告(管理職)

(3) 初期目標

ア 遺族の気持ちに寄り添うこと。事実を隠さないこと(後出しをしないこと)。

イ 心のケア

ウ 自殺の連鎖防止

2 遺族への関わり

- (1) 遺族への関わりを続けること(※寄り添って話を聴き, 学校の取組を伝える)
- (2) 遺品の返却
- (3) 月命日の焼香・墓参り

3 心のケア

- (1) 関係の深かった生徒の見守り
- (2) 自傷行為等のある生徒の見守り
- (3) 組織で対応する体制づくり
- (4) SCとの連携

4 再発防止への取組

- (1) 職員向け研修会の実施(管理職)
- (2) 自殺予防教育に関する研修会への参加
- (3) 自殺予防教育の推進

年間計画表 (R8 年度)

	生徒関係	職員関係	検証関係 (いじめ防止対策委員会)
4月	● <u>いじめの実態調査アンケート①</u> (27・28日)	■教育相談係(職員会議2) →方針・計画説明 ● <u>いじめ防止対策委員会①(4/17(金))</u> ●学級状況を担任に確認	→年間活動計画の検討及び確認
5月	・家庭訪問・三者面談 ・生徒総会 ・いじめ問題を考える週間(5/18~22) ・統一LHR(いじめ①)(5/15) ■ <u>学校楽しいーと①教相(5/15)</u> ・教育相談(5/21~5/29)	● <u>いじめ防止対策委員会②(5/7(木))</u> ※毎月10日までに報告 ・PTA総会(保護者との連携) ▲職員研修①(いじめ防止)生指 ■職員研修②(生徒把握)教相	→結果考察 共有 検討 →家庭訪問・三者相談での情報収集と共有 ■教育相談係と連携
6月		● <u>いじめ防止対策委員会③</u>	→結果考察 共有 検討 ・教育相談での情報収集
7月	■統一LHR 教相(7/10) (いのちの大切さを考える講話) ▲ <u>学校生活アンケート①</u>	● <u>いじめ防止対策委員会④</u>	→結果考察 共有 検討 ▲自殺防止教育(生徒心得)
8月			
9月	・いじめ問題を考える週間(9/3~9/11) ・統一LHR(いじめ②)(9/18) ■ <u>学校楽しいーと②教相(9/18)</u> ・教育相談(9/8~9/16)	● <u>いじめ防止対策委員会⑤</u>	→活動計画の検討及び確認 ・教育相談での情報収集(担任団との連携)
10月	・インターンシップ ● <u>いじめの実態調査アンケート②</u>	● <u>いじめ防止対策委員会⑥</u>	→結果考察 共有 検討 ・教育相談での情報収集(担任団との連携)
11月	・工業祭	● <u>いじめ防止対策委員会⑦</u>	→結果考察 共有 検討
12月	・修学旅行 ● <u>いじめの実態調査アンケート③</u>	● <u>いじめ防止対策委員会⑧</u> ■職員研修③(ゲートキーパー養成)12/14(月)	→結果考察 共有 検討
1月	・課題研究発表会 ・進路報告会 ・教育相談(1/21~1/29)	● <u>いじめ防止対策委員会⑨</u> ・校務分掌年間反省	→結果考察 共有 検討 検討活動計画の検討及び確認 ・年間の総括及び次年度の取組の検討
2月	● <u>いじめの実態調査アンケート④</u>	● <u>いじめ防止対策委員会⑩</u>	→結果考察 共有 検討
3月		● <u>いじめ防止対策委員会⑪</u>	→結果考察 共有 検討 令和8年度の総括

※アンケートを月末に実施し、委員会を月初めに実施する

<アンケート様式の例>

令和8年度 4月「いじめの実態調査」アンケート

学年（ ）

- 1 あなたは、4月8日から今日まで、いじめられたことはありますか。それはだれからどのようなことをされましたか。当てはまるものすべてに○を付けてください。(学校以外の場所も含みます。)

	いじめの内容	今も 覚えている	あったが、 今はない	だれから	ない
(1)	冷やかしかからかい、悪口やおどし文句、いやなことを言われる。			同級生・上級生・部活動生など 他の学校の児童生徒 その他()	
(2)	仲間はずれ、集団による無視をされる。			同級生・上級生・部活動生など 他の学校の児童生徒 その他()	
(3)	軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、けられたりする。			同級生・上級生・部活動生など 他の学校の児童生徒 その他()	
(4)	ひどくぶつかられたり、たたかれたり、けられたりする。			同級生・上級生・部活動生など 他の学校の児童生徒 その他()	
(5)	一方的に、お金や品物を持ってこいと言われる。			同級生・上級生・部活動生など 他の学校の児童生徒 その他()	
(6)	お金や品物をかくされたり、ぬすまれたり、こわされたり、捨てられたりする。			同級生・上級生・部活動生など 他の学校の児童生徒 その他()	
(7)	いやなことやはずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。			同級生・上級生・部活動生など 他の学校の児童生徒 その他()	
(8)	SNSで、悪口を書かれたりいやなことをされる。			同級生・上級生・部活動生など 他の学校の児童生徒 その他()	
(9)	(1)～(8)以外のことで、いじめられていると感じていること。※ 書ける人は記入してください。 内容()			同級生・上級生・部活動生など 他の学校の児童生徒 その他()	

- 2 全員回答してください。

- (1) あなたは、1のようなことをされて、今どのように感じていますか。されたことがない人は、もしされたらどう感じると思いますか。最も近いものに1つ○を付けてください。

ア だれにも相談できず、どうしていいかわからない。

イ だれにも相談しないで、自分で解決していこうと思う。

ウ 相談できる人や、一緒に考えてくれる人がいるので、何とかかなると思う。

エ 何とも思わない。気にしない。

- (2) あなたは、4月8日から今日まであなたのまわりで、いじめを見たり聞いたりしたことがありますか。

はい

いいえ

学校生活アンケート

学年 () 学科 () クラス () 名前 ()

このアンケートは、皆さんが楽しく学校生活を送れるようにするために実施します。
日ごろの学校生活をふり返って、あてはまる□にチェックしてください。

- 1 学校や学級は楽しいですか。
- 楽しい やや楽しい あまり楽しくない 楽しくない
- 2 最近、あなたはだれかに嫌なことをされたり、嫌な思いをさせられたりしましたか。
- ある すこしある あまりない ない
- 3 嫌なことや嫌な思いをさせたのは誰ですか。あてはまるものすべてにチェックしてください。
- 同じ学級の人 同じ学年の人 他の学年の人
 他の学校の人 その他 () ない
- 4 どんなことをされましたか。あてはまるものすべてにチェックしてください。
- 冷やかす、からかい、悪口やおどし文句、嫌なことを言われた
 物をかくされた、よごされた、壊された
 無視された、仲間はずれにされた
 なぐられた、けられた、たたかれた、ぶつかられた
 お金や物をたかられた
 嫌なこと、恥ずかしいこと、危険なことをさせられた
 インターネットやスマートフォンで悪口を書かれるなど嫌なことをされた
 写真や動画を勝手に撮られたり、SNS等に公開されたりした
 その他 ()
- 5 そのことをだれかに話しましたか。
- 話した (だれに)
 話していない (理由)
 話したいと思っている (だれに)
- 6 あなたは、他の人がからかわれたり、嫌な思いをさせられている場面を、見たり聞いたりしたことがありますか。
- ある (その後、どうしたか)
 ない
- 7 嫌なことをされたり、嫌なことをさせられたりしたこと、他の人がからかわれたり、嫌な思いをさせられている場面を見たり聞いたりしたことについて、またはそれ以外のことも、知らせたいことがあれば、自由に書いてください。知らせたいことがない人は必ず〇〇〇 (例：みんなが楽しく過ごせる学級をつくるためにはどうすればよいか、自分の学級について思うこと) を書いてください。
(〇〇〇は学校で決めてください)

調査の期間 (令和 年 月から 今日まで)